

ぶん か げいじゆつ こどもいくせいそうごうじぎょう
文化芸術による子供育成総合事業

じゆんかいこうえんじぎょう
一巡回公演事業一

わ くに いちりゆう ぶんかげいじゆつだんたい しょうがっこうちゆうがっこうなど こうえん
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、
こども すぐ ぶたいげいじゆつ かんしょう きかい え こども
子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供た
ちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や
はつそりよく のうりよく いくせい しょうらい げいじゆつか いくせい
国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
じぜん こども じつえんしどうまた かんしょうしどう おこな
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行
います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

一角 仙人

いつかくせんじん

れい わ に ねん ど
令和2年度

ぶん か げい じゆつ こどもいくせいそうごうじぎょう
文化芸術による子供育成総合事業
じゆんかいこうえんじぎょう
一巡回公演事業一

こう えきざい だん ほうじん かた やま け のう がく きょう まい ほ ぞん ざい だん
公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団

のう がく こう えん ぶん か ちやう
〈能楽公演〉文化庁



一角仙人

第一部

絵本語り「一角仙人」

能の絵本「一角仙人」（文・片山清司 絵・小田切恵子）の絵をスクリーンに映し、絵本の朗読をします。後で能を鑑賞する時の大きな手引きになります。

第二部

謡と仕舞の発表

児童・生徒のみなさんに、能舞台の上で謡と仕舞を発表していただきます。プロの能楽師との共演になります。

第三部

能「一角仙人」

片山九郎右衛門など、能楽界の第一線で活躍する能楽師が出演し、わかりやすく楽しい能の公演をいたします。また、京都から能舞台を運び体育館を能楽堂に変身させます。

（あらすじ）

額に鹿のような角がある一角仙人が神通力で龍神を封じ込めてしまったため、天竺ハラナ国（インド中部、ガンジス川流域にあった国）は雨がふらず、大干ばつになってしまいました。美しく聡明なセンダ夫人は国王から仙人の神通力を解く役割を申しつけられます。一角仙人は人が決して足を踏み入れないような山奥にこもり、厳しい修行の末に、すさまじい神通力をもつようになり、みなから恐れられました。力で押していても一角仙人には絶対にかなわないが、優しい人の心に触れたなら、もしかしたら心を開いてくれるかもしれない、そんな思いを胸にセンダ夫人は一角仙人のもとへ向かいます。さて、その計画はうまくいくのでしょうか。

能楽とは：

能楽は今から約六五〇年前の室町時代に完成されました。音楽劇の「能」と喜劇の「狂言」を合わせて「能楽」と呼びます。

現存する中で世界で一番古い歴史を持つ舞台芸術で、歌と舞と音楽からなる劇で日本の中世に生まれたミュージカルです。演目は二五〇曲以上有り今でも新作能などが作られています。

今回、見ていただく「一角仙人」は平安時代に書かれた「今昔物語集」などに収められている天竺（インド）の説話に取材した曲ですが、江戸時代に歌舞伎の「鳴神」としてリメイクされ人気を博すなど、後世の芸能にも影響を与えた作品です。

能楽は二〇〇一年、ユネスコにより世界無形文化遺産に宣言されました。

お囃子とは：

笛、小鼓、大鼓、太鼓の四つの楽器からなる能のオーケストラです。

笛は、合奏をしないため一本一本音程が違います。

小鼓と、一回り大きな大鼓は桜をくり抜いた胴に、馬皮でできた皮を麻紐で組み立てます。同じ構造ですが性格は正反対に作られ、乾燥した堅い音を出す大鼓に対して、小鼓は柔らかい音を出します。

太鼓は牛の皮で出来た二枚の皮を、ケヤキの胴にかけ麻紐で組み立て、台に置き二本のバチで打ちます。

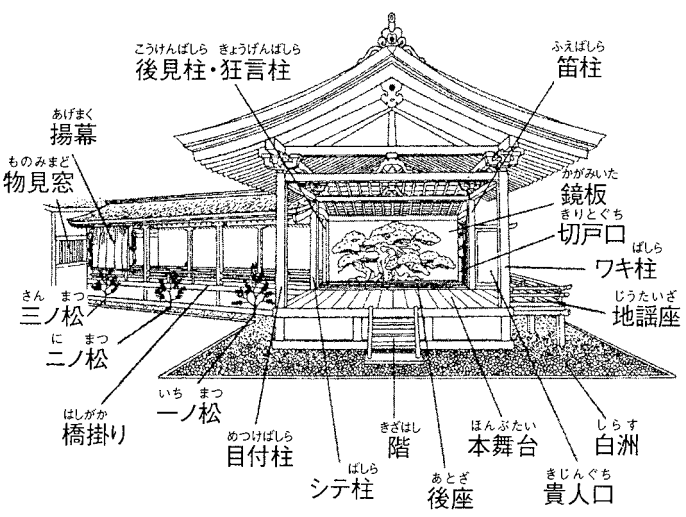
楽譜は縦書きで、かけ声によって拍数と気合いなどの連絡を取り合うように出来ています。

仙人について

仙人といえ杖を持ち白いひげをはやした老人といったイメージがありますが、昔から、老人ばかりでなく、若い姿の仙人や女性の仙人の存在も多く伝えられています。人間界を離れて山の中に住み、不老不死の法を修め、空を自由に飛ぶことができ、ご飯を食べなくても生きていけると言われています。まさに超人的な力をもった存在です。

今回の一角仙人は、生まれつき額に角をもっているために、そのように呼ばれたのですが、ある時、雨を降らせる龍神と争い、龍神を岩屋の中に封じ込めてしまった程の神通力を持った仙人です。仙人になるためには、人間とつきあうことを止め、山奥に一人暮らし、長い間、厳しい修行をしなければなりません。一角仙人はどうして仙人になろうと考えたのでしょうか。

能楽の舞台





がつついたち
10月1日は
こく さい おん がく ひ
「国際音楽の日」です

1977年にユネスコの要請で設立された
国際音楽評議会という会議で、
翌年の1978年から毎年10月1日を、
世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり
交流を深めていくために「国際音楽の日」と
することとしました。日本では、
1994年から毎年10月1日を
「国際音楽の日」と
定めています。

だんたいしょうかい かたやまけのうがく きょうまいほぞんざいだん
◎団体紹介：片山家能楽・京舞保存財団

観世流片山家は世阿弥が大成した能の伝統を京都で受け継いでいる家柄。
明治期に至るまで「禁裏御能」と呼ばれる、御所において天皇が主催される能
に奉仕するという大役を受け持っていました。明治期に六世片山九郎右衛門
と京舞井上流三世家元井上八千代の結婚とともに、一つ屋根の下に「能」と
「京舞」という二つの伝統芸能が共存することとなりました。能・京舞の
技術的な伝承だけでなく数多く保存されている能面や能装束なども後世によ
り良い形で残していくために財団法人を設立。その後、公益財団法人の認可
を受け現在に至ります。四世井上八千代（京舞）、九世片山九郎右衛門（片山
幽雪・能楽）、五世井上八千代（京舞）と、親・子・孫の三代にわたり三人の
人間国宝を輩出しています。

日本画制作 小田切恵子
映像技術協力 立命館大学アートリサーチセンター
舞台監督 前原和比古
企画・制作 公益財団法人
片山家能楽・京舞保存財団

公益財団法人 片山家能楽・京舞保存財団

〒605-0088 京都市東山区新門前通大和大路東入西之町224

TEL 075-551-6535 FAX 075-532-2841

URL: www.arc.ritsumeimei.ac.jp/k-kanze/ E-MAIL: k-zai@drive.ocn.ne.jp